

いのう え たか あき

井上 昂明 (平成26年入省)

職業安定局 総務課 企画法令係
(併任)内閣官房
まち・ひと・しごと創生本部事務局 雇用担当



総務課企画法令係という、職業安定局内の企画・立案の総括係に所属しています。最近で言えば、政府の最重要課題とも言える「一億総活躍社会」の実現のための施策の検討や、平成28年度熊本地震による雇用への悪影響を最小限にするための対応について、局内の司令塔として仕事をしました。

現在、政府全体で重点的に取り組んでいる「働き方改革」については、首都圏は平均して通勤時間が長い等の「地域ごとに働き方が大きく異なる」という視点が非常に重要です。これらを踏まえ、併任先では、各府省及び専門家からなる「地域働き方改革支援チーム」を立ち上げ、地域における「働き方改革」を推進してきました。チームの構成員を決め連絡調整を行ったり、資料作成や担当大臣への説明を行ったりと奔走しました。

いずれも困難を極める業務でしたが、私が意見を出した文章がそのまま閣議決定されるなど、若手でもスケールの大きい仕事ができる職場だと感じています。

こばやし よし み

小林 良美 (平成22年入省)

職業能力開発局 キャリア形成支援課
キャリアコンサルティング係長



「キャリアコンサルティング」という言葉を聞いたことがありますか？ 簡単にいうと、働いている方や仕事を探している方の相談にのり、今後どんな仕事がしたいのか、どんなスキルを身につける必要があるのか、といったことを一緒に考え、助言することです。キャリアコンサルティングを行う専門家である「キャリアコンサルタント」、実は平成28年4月に国家資格化したばかりなんです。国家資格化に当たっては、法律や政令といった法的整備や、関係機関との相談調整など、たくさんの準備が必要でした。これからは、キャリアコンサルタントという資格を多くの人に知っていただき、世の中の役に立つ資格にするため、知恵を絞っていききたいと思います。

すぎ はら けい

杉原 慶 (平成20年入省)

職業安定局 首席職業指導官室
職業紹介係長



私が所属している首席職業指導官室の職業紹介係は、全国のハローワークで行われている「職業に関する相談・紹介」をつかさどる役割を担っています。

具体的には、①全国のハローワークにおいて職業紹介業務が円滑に進むよう全国から課題を吸い上げ、その課題を解決するための助言・指導や、②マクロの視点や政策的な観点から、職業紹介業務の方向性に関する企画・立案を行い、全国に指示することなどを行っております。ハローワークが効率的かつ効果的にパフォーマンスを行うためにはどのようにすればいいのかを日々考えながら、業務に取り組んでいます。

どんな仕事をしていますか？

わたなべ あい

渡部 愛 (平成21年入省)

職業安定局 派遣・有期労働対策部
民間人材サービス推進室
民間人材サービス活用係長
(併任)派遣・有期労働対策部 若年者雇用対策室



現在は、職業安定局の民間人材サービス推進室という部署で、民間の職業紹介事業所などを活用した就職支援事業に携わっています。就職・転職にあたっては、ハローワークの利用率が圧倒的に高いものの、民間事業者における近年の雇用動向を踏まえた独自の取組みもとても勉強になります。

また、平成28年1月から5月までは、内閣官房一億総活躍推進室に outwarding していました。そこでは、先般閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」のとりまとめ作業に従事していました。多岐にわたる分野について、各省庁と協議を重ね、少子高齢化という日本の構造的な問題に対処するための政府の中長期的プランを策定していくという業務に携わったことは、非常に実りのある経験だったと思っています。

あかばね こうじろう

赤羽 幸治郎 (平成25年入省)

職業安定局 雇用保険課 企画係



私は雇用保険課に在籍しており、雇用保険制度の企画・立案に関わる業務を行っています。雇用保険とは、働く方が職を失った際に金銭的な支援をすることで再就職を促進したり、育児休業や介護休業を取得した方に対して、休業前の賃金の一部を補填したりすることで、雇用の安定を図る制度です。

事業主や労働者、学識者の意見を聴きながら雇用保険制度の内容について検討をしていますが、私は、開催までの手続きを行ったり、資料を作成したりと、議論するまでの様々な準備に携わっています。また、雇用保険制度については、記者等からの問い合わせも多いため、問い合わせへの対応なども行うなど、毎日充実した仕事を行っています。

人間科学職の職員の中には、海外で活躍している人もいます！

もも い りゅうすけ
桃井 竜介 (平成8年入省)

在ベトナム日本国大使館
 一等書記官

海外で働くことの魅力の1つは、その国のことを深く知ることができることです。ベトナムは急速に発展を遂げているとても素敵な国です。大使館の仕事は相手国の発展の一翼を担う重要なものです。また、日本とベトナムとの関係は非常に良好なため人材交流も盛んで、留学や研修などで日本に来られるベトナム人も急増しており、日本とベトナムのかけはしを作る仕事に携われることは大きな喜びです。親日的な国で親切な人が多いので、皆様もベトナムの方と接する機会があれば是非親切にしてくださいませ。

大使館で私は、厚生労働分野の案件について、相手国政府等との橋渡しの役割などを担っています。政府を代表してスケールの大きな仕事に関わることができ、またその中で日本の良さを再発見することもできます。別の職種への転職のようで、新しい仕事に携わり視野も広がり貴重な経験をしています。多くの方が海外勤務を経験されており、このようなチャンスは多いのではないのでしょうか。



VIETNAM.
Hanoi

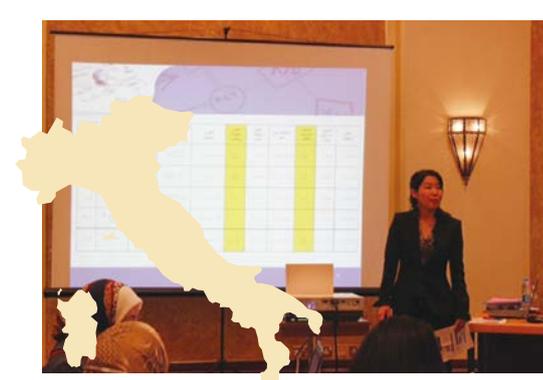
ひがし ら ふみ え
東良 史絵 (平成13年入省)

ILO(国際労働機関)国際研修センター 雇用政策・能力開発部門
 プログラムオフィサー

現在:職業能力開発局 キャリア形成支援課 課長補佐

平成25年9月から2年間、イタリアはトリノのILO研修センターに派遣され、勤務しました。主な仕事はILO加盟国の労働行政関係者を対象とした労働行政の研修の企画や実行で、イタリア国内だけでなくさまざまな国で研修を行うというものです。エジプトの労働省職員とハローワーク運営について話し合ったり、英国やインドの世界的に著名な有識者からキャリアコンサルティングの政策を教えて頂いたり、すばらしい経験ができました。

さて私も入省前、これを読まれている皆様と同じように採用パンフレットで先輩達の体験談を読み、本省だけでなくスイスのILO本部やバンコク支部にも勤務してみたい、でも家庭はどうしようといういろいろ考えていました。働き始め、結婚し、ある日夫は突然北米に赴任、そして私も、全く想定外のイタリアに行くことになりました。夫婦で海外に単身赴任とは思ってもみませんでした。キャリア理論の「計画された偶発」という言葉のように、偶然訪れたのだけれど実は望んでいた経験、これをお読みの皆様にも、そんな職務に出会っていただきたいなと考えています。



ITALIA.Torino

ほりば えりか
堀場 絵里香 (平成16年入省)

Institute of Management Studies, Goldsmiths,
 University of London [自己啓発休業*]

現在、ロンドン大学大学院で職業心理学を学んでいます。この分野は、日米では産業・組織心理学と呼ばれていて、心理測定技法(アセスメントセンター)に基づく効率的な採用選考を行うためのデザイン、費用対効果が低い職業訓練を効果的に行うための実証的なアプローチ、ストレスの多い職場をポジティブに対処するためのコーチングなどをテーマとしています。職業心理の専門家は、産業界における「科学の実践者(Scientist Practitioner)」という気風がイギリスにはあり、世界各国から集まった教授やクラスメートたちから刺激を受けながら、アカデミックな理論をビジネスの現場で使うという実践的なトレーニングに励んでいます。この留学は、家族や多くの職場のひとの温かい応援に支えられて実現できました。厚生労働省は、人間科学の専門家として成長することに深い理解のある組織で、また、その知識やスキルを多くの労働者が働く現場に活かせる機会があります。



UK.London

*自己啓発休業とは、大学における修学や国際貢献活動等を行うことを希望する職員が、厚生労働省の職員として所属したまま、これらの活動を行うことができる制度です。